

令和7年度 第1回 チーム有馬郡合同研修交流会

日時：令和7年7月26日（土）14：00～16：00

場所：三田市総合福祉保健センター

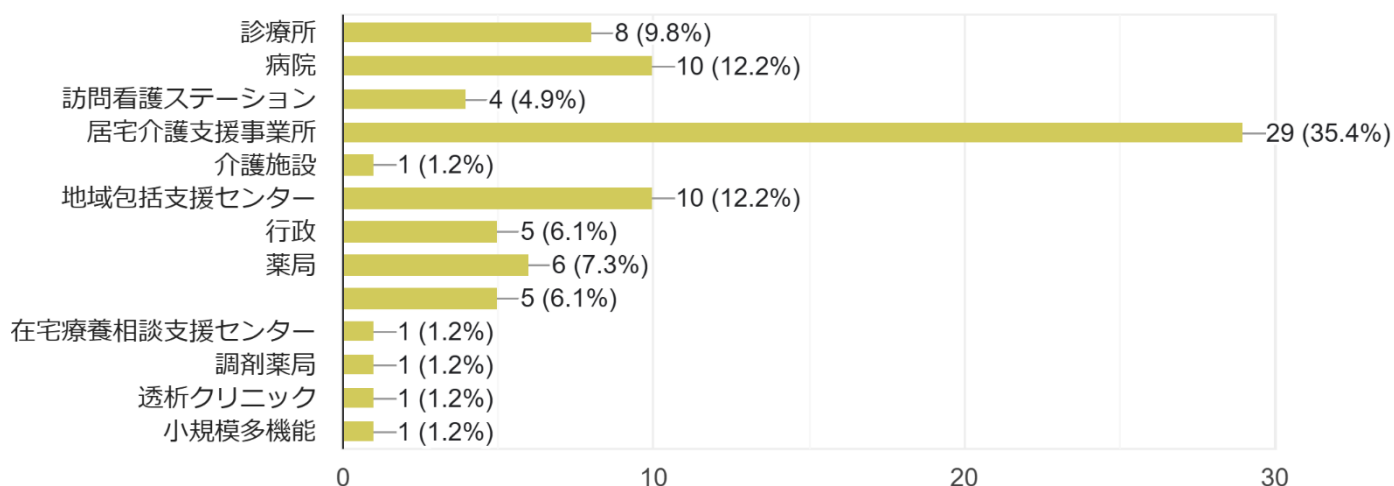
参加者：100名（スタッフ込み）

アンケート回答者：82名

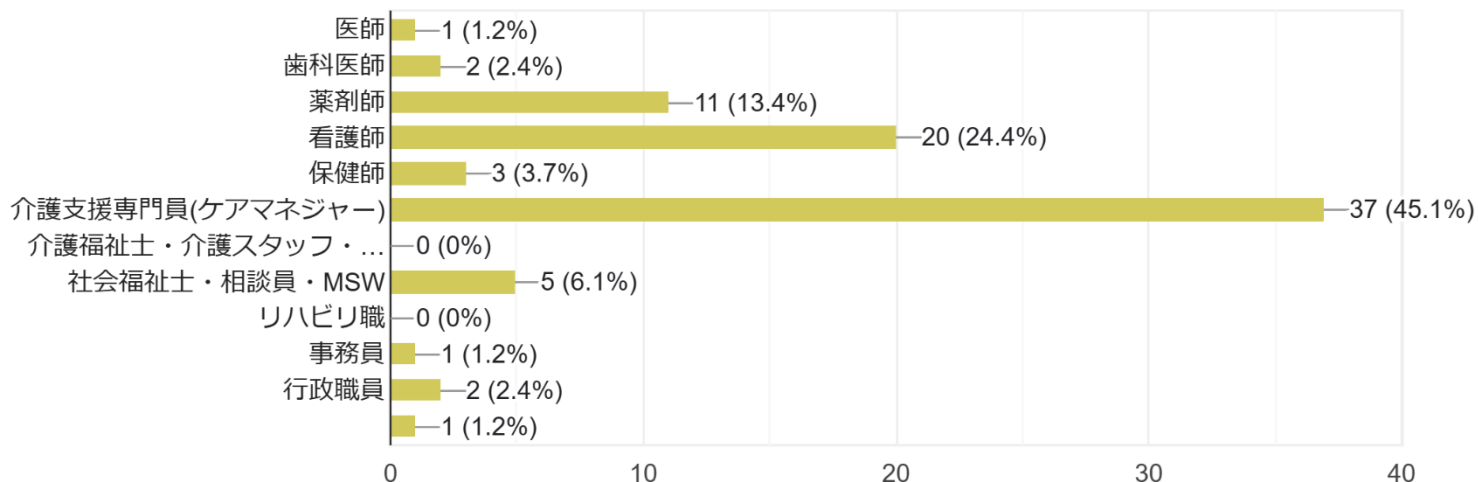
（アンケート対象者90名 回答率91%）

【問1】 所属、職種について教えてください。

（1）所属

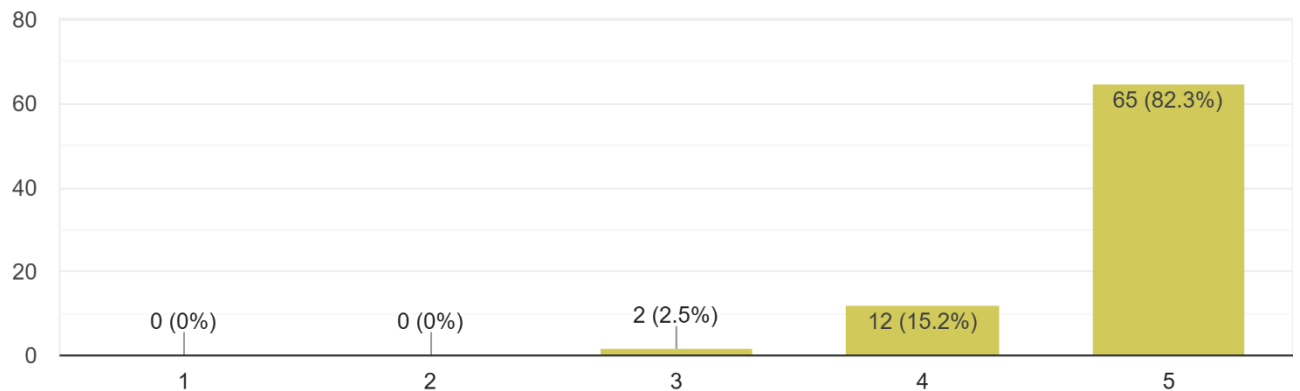


（2）職種



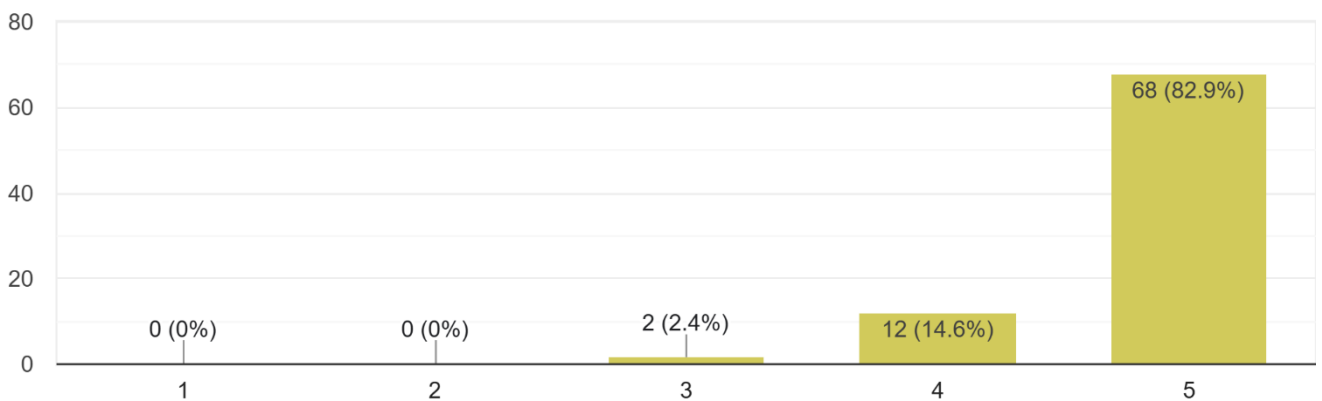
【問2】 今日の研修会全体について最も近い数字に○を付けてください。

※以後の質問：5（満足）⇒1（不満）で評価

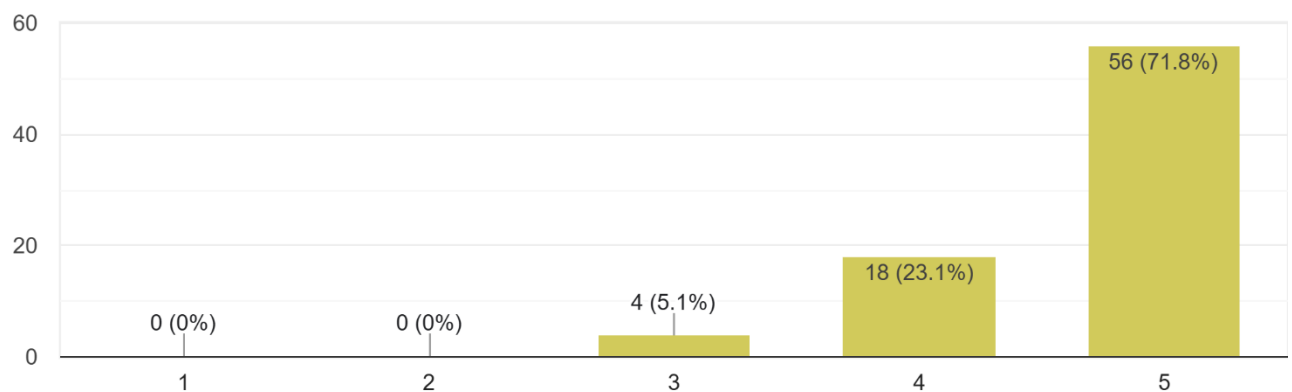


【問3】 研修会の内容についてお聞きします。

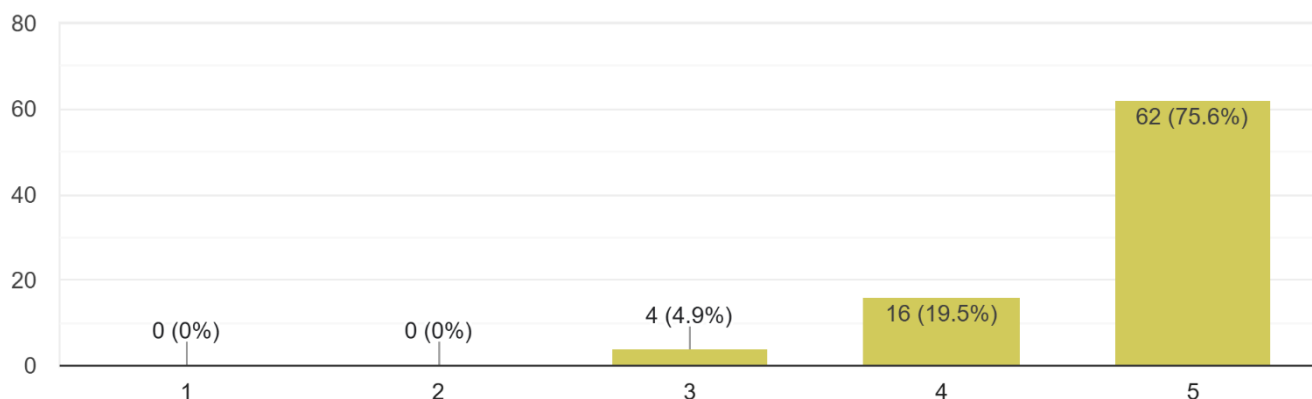
●「訪問診療医としての想い」の講義について最も近い数字に○を付けてください。



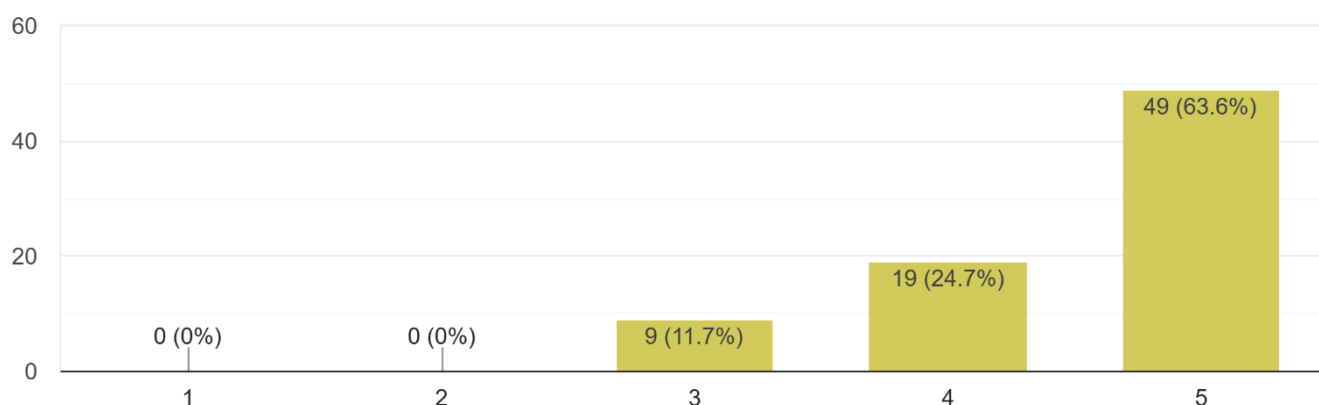
●「グループワーク」について最も近い数字に○を付けてください。



●「シンポジウム」について最も近い数字に○を付けてください。



●「交流会」について最も近い数字に○を付けてください。



【問4】 今回のテーマの「人生会議」について、もっと詳しく知りたいと思うことはありますか？

- ・どう進めているのかについて知りたいです。
- ・先生、在宅チームではどのように導入、話されているのか知りたい。
- ・先生の説明で色々考えないといけないと思いました。
- ・どんな風にすすめるのか？
- ・どのように患者さんに取り組みしているのか、透析患者さんからはなかなかタブー視されているので・・・。
- ・ACP が十分に出来ないまま要介護者になってしまった時、家族間で処遇について揉めることがあります。このようなケースでは、誰の意思を尊重すればよいのか、具体的な事例を含めて聞きたいです。
- ・人生会議というやはりハードルが高い。まずはどこから始めるかを教えて欲しい。
- ・先生方からもっともっと話を聞きたかった。あと5回シリーズくらいやって欲しいです。
- ・どのタイミングで人生会議について利用者さん、家族さんとすればいいのか？理解がない方もいるのでまだまだ難しい。

- ・先生への質問コーナーを長くしてほしい
- ・市民向けの啓発に関して継続した取り組みをどのようにすべきか。
- ・今後も ACP について勉強していきたい。
- ・何回か ACP 人生会議について研修会に参加させていただきましたが、家族や本人に伝えることは難しいので伝え方について知りたい。
- ・利用者さんへもっと周知してもらうにはどうしていけばいいですか。
- ・ふだんからこういった話が出来ればいいと思っています。
- ・シンポジウムを含めグループワークを通してすべて人生会議につながったことが勉強になった。Dr. と身近に会話出来て良かった。
- ・本人と家族の思いにズレがある場合が難しいと感じます
- ・患者さん本人、家族それぞれの思いが日々変化していくので、都度 ACP するが、流れが速く追いつかない。どうしたら良いのか？
- ・ACP の導入のタイミングが難しいので、どのタイミングでお話をしたら良いのか悩むことが多いので知りたいです。
- ・このテーマでもっとしてほしい。
- ・独居の方がさいごまで自宅で過ごしたいと言ったら、どのように体制を整えるか。
- ・人生会議の様々な経験談をうかがいたい。
- ・ご利用者様とご家族に「人生会議」をしていただくためにどのように説明していけばよいのか・・・。お元気なうちにとは思うが元気だから出来ないという方も居る。
- ・ACP についても一般の方に理解を深めるために家族や医療従事者以外にも講習があればと思います。
- ・人生会議について掘り下げたい
- ・親世代が 80 代だが、ACP に理解は示すが考えたりすることは拒否しているので、高齢者にどうやって理解してもらえるか？
- ・年齢で人生会議の話を開始するのも難しく、タイミングが必要
- ・在宅医の先生方と共通する思いもあり、今後の相談しやすさに繋がった。ケアマネの求めるものとは・・・。
- ・透析されている方の看取りについて在宅で診てくれる先生がいらっしゃるのかどうか知りたいです。
- ・高齢者で元気な方の SDM の方法、ACP の持って行き方について。
- ・人生会議の具体例、事例などをもっと知りたいと思った。
- ・歯科として「人生会議」にどこまで介入できるか、知りたいと思いました。

【問5】 講義への質問や感想があれば自由にご記載ください。

- ・本当に勉強になりました。ありがとうございました。
- ・先生方の意識や気持ちがどこに向いているのかよく分かる良い研修会でした。
- ・先生の思いをお聞きできて嬉しかったです。
- ・多職種の方の参加があり、お話を聞けて良かったです。
- ・各グループから「質問」ではなく、もっと聞きたい「先生方の想い」に

したらもっとポジティブな交流になったのではないか。

- ・参加して良かったです。先生方のご意見を聞けて良かったです。
- ・良かったです
- ・ACPに訪問診療時にケアマネ同席で聞いてもらえると助かります。
- ・また企画お願いします。
- ・孫 Dr. の歯に衣着せぬ物言いが面白かったです。先生方の患者さん本位の姿勢が伝わってきてとても良かったです。
- ・Dr から Fa、本人へ病状説明するのにどのタイミングで先生に相談し、アポを取ればよいか。遠慮がある。
- ・先生方の事例が大変勉強になりました。実際の事例や在宅での対応をたくさん聞きたいです。（好事例だけでなく上手くいかなかった事例も）
- ・医療関係の方と顔の見える関係ができ、色々と相談できたことが良かったです。
- ・往診医の考えが聞けて、より相談しやすくなった。
- ・大変わかりやすく良かったです。
- ・たくさんの意見を聞くことができ、学ぶことが出来ました。このような機会に参加出来て良かったと思います。
- ・独居の方の看取りについて
- ・先生方の在宅に対する思いを聞くことができて良かったです
- ・先生方がとても身近に感じることができました。
- ・自分の知識として学べることがあり、多職種の方ともコミュニケーションがとれて良かったと思います。
- ・この先生のメンバーで2回目してほしいです。
- ・先生方のお話が聞けて大変勉強になりました。
- ・参加して良かったです。他職の方々にいろいろとアドバイスいただきとても勉強になりました。ありがとうございました。シンポジウムの時間が短かったです。
- ・グループで経験の長い方々からお話を聞かせていただき良かったです。
- ・訪問診療医師が居て下さったことも良かったです。
- ・訪問診療を依頼する手順（退院時、外来）を知りたい。
- ・生活、背景、医療方針の把握を。
 - ・これからも続けてほしいです。Dr の話を聞けたのも良かった。
 - ・認知症の職の診断をどのようにしていけば良いか話したい。
 - ・いつもお世話になります。またお手伝いします。
 - ・在宅医療をされている先生方の想いを聞くことができて良かったです。病院としても連携取れるようにしていきたいです。
 - ・薬剤師さん、歯科医さんと話し合うことがなく、いい機会でした。また参加したいと思います。
 - ・ご経験にもとづくとてもわかりやすい講義をありがとうございました。



◎講師の先生方、参加者のみなさま、ご協力ありがとうございました。
 チーム有馬郡一同（北区医療介護サポートセンター、西宮市北部在宅療養相談支援センター、三田市在宅医療・介護連携支援センター）